#### 令和7年度10月号 重点目標「共に~Together~」



# 小手中魂

教育目標「主体的でたくましく生きる生徒」

合言葉「チーム小手中」とは 情熱・授業力・社会性を持ち、生徒を 第一に考える教師集団のこと

所沢市立小手指中学校 校長 結城 尊弘 令和7年9月24日発行 【生徒数:1学年200名 2学年188名 3学年242名 8組13名 合計643名】

### 全校朝会校長講話 それぞれの秋に挑戦 ~いま、私にできること~

秋は、大空が澄みわたり、大地は実りを迎え、心も体も充実する季節です。本校でも、10月7日に合唱祭、10月24日には体育祭があります。みなさんが最も輝き、力を発揮する時期です。 行事は「団結」と「絆」を深める絶好の機会です。

さて、先日行われた世界陸上110mハードル決勝で、日本の村竹ラシッド選手が日本人最高位タイの5位入賞を果たしました。メダルまでわずか0.06秒差。たった一瞬、まばたきするほどの差で、念願のメダルには届きませんでした。レース直後のインタビュー。村竹選手は、声を詰まらせながら言いました。「何が足りなかったんだろうなぁ・・・何が今まで間違ってたんだろうなって・・・1年間、本気でメダル獲りに必死に練習してきたのに・・・すみません」その姿に、私は胸がしめつけられる思いがしました。必死に努力し続けても、思いどおりの結果が出ないことがある。その悔しさは、どんな言葉でも表せないほど、深いものです。でも、その時、アナウンサーが、うずくまる村竹選手の背中に手を添えて言いました。「この大きな舞台で、すばらしい走りでした。たくさんの人が勇気をもらいました」そうです。村竹選手は、メダルは逃しました。けれど、全力で挑んだ姿は、たくさんの人の心を動かしたのです。努力は、順位や結果だけでは測れません。挑み続けるその姿が、人に感動と勇気を与えるのです。「自分の脚がもつ限り、何年かかってでもメダルを取りたい」と語っています。

ここで、一つのお話を紹介します。「ハチドリの一滴(ひとしずく)」というお話です。

『森が火事になった時、動物たちはただ逃げるばかりでした。しかし、小さな一羽のハチドリだけが、水を一滴ずつ運んで火にかけていました。その様子を見てそんなむだなことをしてなんになるんだと、笑う動物たちに、ハチドリはこう答えました。「私は、私にできることをしているのです」。』

この小さな勇気が、やがて大きな希望につながるのです。確かに、火事は消えなかったかもしれません。しかし、その時その時に、自分が正しいと思ったことや自分がやらねばならないことに力を尽くした経験は決して無駄にはならないのです。そして、自分に納得と自信と誇りを与えてくれるはずです。その積み重ねこそが、未来を拓く鍵となるのです。

みなさんの合唱祭や体育祭での努力も同じです。ひとりの努力は小さな「ひとしずく」かもしれません。でも、その一滴が集まって、クラスを変え、学校を変えるのです。

青春とは、建設の時、一生の土台をつくる時です。取り返しのつかない失敗なんてありません。 本当の失敗は、挑戦しないこと、自分をあきらめてしまうことです。自分らしく、精一杯学び、努力を積み重ねる中から、未来が拓けていくのです。

最後に、秋は「勉学の秋」「読書の秋」「スポーツの秋」「芸術の秋」と言われます。自分にできる「ひとしずく」を積み重ねて、実り豊かな秋にしていきましょう。

今月は読書の秋に因んで、一冊の本を紹介しました。 『ハチドリのひとしずく』(辻 信一監修 (株) 光文社 発行) という南米の先住民に伝わる話です。

《ハチドリ》中南米と北米に生息する。体長 10 cm前後の鳥。蜂のように空中で静止して花の蜜を吸う。 ➡





## 2025 新人大会 小手中生の活躍!!

部活名	総	合	入 賞 ※赤表示は県	大会出場・リレ	ーを除き県大会は一人一種目の出場。			
	男子優勝		1年100m 2位 (県) 2年100m 2位 (県) 4位					
陸上部			200m 2位 3位 県 1500m 1位 県					
県大会			800m 1位 3位 県 110mH 2位 県					
出場			走り高跳 3位 6位 走り幅跳 3位					
10/			砲丸投げ 3位 6位 円盤投げ	1 = 1 - 1				
8.9			4×100mR 2位 1走 2走 3走 4走 (県)					
	女子 4位		2年100m 3位 200m 3位 (県)					
			800m 5位 6位					
			1500m 2位 (県) 3位 (県)					
			110mH 3位 走り高跳 3位					
			走り幅跳 4位 6位 砲丸投げ 5位					
			円盤投げ 6位					
	4×100mR 3位 1走 2走 3走 4走							
部記	名		団体・個人戦	部活動名	団体・個人戦			
野球部		1回戦 惜敗		テニス部男子	団体1回戦			
		中央	·富岡 4-0 小手指中		安松中に勝利 2回戦向陽中に惜敗			
					個人: ・ペア ベスト8			
サッカー部		10	戦 惜敗 美原中 1-1 小手指中	テニス部女子	団体 1回戦 富岡中に勝利			
		5PK4			2回戦 上山口中に惜敗			
バスケ部男子		1回戦 惜敗		バスケ部女子	1回戦勝利開智中47-82小手指中			
		上山	口中 54-49 小手指中		2回戦 惜敗 富岡中 59-27小手指中			
バレー部女子		予選リーグ 開智中に2一0勝		卓球部男子	団体予選リーグ1位(山口・上山口)			
			北野中に2一0勝	団体準優勝	決勝T1回戦 所沢中に3-0勝			
			柳瀬中に1一2負	(県大会出場)	決勝リーグ 2勝1敗			
		決勝	T1 回戦レジーナに0-2負	団体 10/28	個人:シングルス ベスト8 ベスト8			
					ダブルス ベスト8 ・ペア			
卓球部女子		団体予選リーグ1位通過(上山口・南陵)		剣道部男子	団体予選リーグ1位通過(南陵・富岡・狭丘)			
団体準優勝			FT1 回戦 安松中に3-0で勝利	団体優勝	準決勝 北野中に4一0で勝利			
			勝 北野中に3‐0で勝利	県大会出場	決勝 東 中に3ー2で勝利			
			勝 美原中に0一3で惜敗	団体 11/12	個人:3位(県)			
			、: シングルス(2位 (県)	個人 11/13				
			8 • • • 剣道部女子		団体予選リーグ1位通過(富岡・美原・狭丘)			
5		ダフ	ルス 3位 ・ペア (県)	団体優勝	決勝工準決勝 柳瀬中に4一0で勝利			
市英語弁論大会		3 5	Ę.	(県大会出場)	決 勝 向陽中に2-1で勝利			
出場		9-	イトル 「Eat Life」	団体 11/12	個人 優勝 (県)			
				個人11/13	ベスト8 (県)			
10月11月の主な行事予定 %%%(%%%) %%%(%%%)								

#### अस्तिक अस 10月11月の土な行事予定

10月 】下树 刻 17:15 1日 (水) 定期テスト 2日 (木) 定期テスト 3日(金) 合鳴網(2) 6日 (月) 含晶螺纹 7日 (火) **合い終(ミューズ)10:00開始** 8日(水)学辅绘 朝野景会 新人陸上県大会 9日(木)新人陸上県大会 10日(金)中学校区授第1199会(上新井小) 体育祭練習開始 1964年東京オリンピック 13日 (月) スポーツの日 開催日10月10日に由来 15日(水)市内駅伝大会 下树 刻 17:00 21日(火)体育祭予行 係会議 22日 (水) 3年ステップアップ調査 23日(木)体育祭準備 24日(金) 第79回体育祭 雨天時: 通常業

28日(火)体育祭予備日②

29日(水)体育祭予備日③全校排会

30日(木)情報できる1400 保護者参観可

3日(月)文化の日 4日(火)学校、開1 3年三者相談1 5日(水)学校、)第23年三者相談2 2年職場体験性計問 6日(木)学校公開33年三者相談3 7日(金)3年三者相談④ 8日(土) 県駅伝大会(熊谷・陸上競技場) 11日(火)学校監査 3年三者相談5 尿検査 12日 (水) 学輔絵 生徒会本部役員選挙 明治4年廃藩置 県によって、11 13日 (木) 8組スポーツ交流会 月14日に埼玉 14日(金) 県 18日(以)親善論祭会 県が誕生した。 19日(水)生徒競会(認正式) 20日 (木) 定期テスト いじめD・NiCoLi 実施 21日(金) 定期テスト 専盟会会 27日(月)体育祭予備日① 生徒会本部役員選挙運動開始 23日(日)勤労感謝の日 24日 (月) 振替休日 26日 (水) 2年職場体験① 県中音楽会 (1年1クラス) 27日(木) 2年職場体験2 28日(金) 2年職場体験3 3年進營署会1400

11月 】下校時刻1700